



今年も梅雨入りの季節を迎えました。梅雨は梅の実が熟す頃が雨期にあたり、そのことから「梅」の字を使うようになったといわれているそうです。この時期は、実家にある梅を収穫し、毎年梅干しを作っています。今年は梅干し作りに必要な赤じそも育てています。いつも、この時期になると赤じそが売り切れてしまい、自分のタイミングで梅を漬けられず、今年こそは！と思い苗を植えました。

梅干しは仕込んでから食べ頃になるまで半年位かかります。手間ひまかかり、大変ですが、楽しみながら梅しごとをしています。

また「梅はその日の難のがれ」といわれるほど、病気の予防や健康増進には欠かせない食品です。朝、梅を食べれば、その日一日、災難から逃れることができるといいます。

今年の夏も暑くなりそうなので、熱中症予防に梅干しを食べて夏を乗り切りましょう。ジメジメして気分が落ちがちな季節ではありますが、1年の半分に差しかかる月でもありますので、体調に気をつけて、頑張っていきましょう。



売買部 : 大友 幸子



**5年連続 県内売上高 No.1** 株式会社 いわき土地建物

ご相談下さい フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く

Free Call 0800-123-3719

一言コラム

◇省エネ性能表示制度◇

国土交通省は2024年4月1日に「省エネ性能表示制度」のガイドラインを公表しました。CO2排出量全体の約3分の1を占める住宅・建築物について、エネルギー消費・CO2排出のさらなる削減のための重要な一歩として省エネ性能ラベルの表示が始まりました。「省エネ性能表示制度」は販売・賃貸事業者が建築物の省エネ性能を広告等に表示することで、消費者が建築物を購入・賃借する際に、省エネ性能の把握や比較ができるようにする制度です。省エネ性能表示制度により住宅やビルを販売・賃貸する事業者には、広告物に省エネ性能を示すラベルを表示する義務が課されました。この表示は努力義務ですが、表示をしない努力義務者に対して、国土交通大臣が勧告や事業者名の公表などの措置がとられることがあります。

省エネ性能表示制度の対象となるのは、2024年4月以降に建築確認申請を行う建築物で、戸建や分譲マンション、賃貸住宅、買取再販物件、貸ビルなどが対象となります。ラベルには、①エネルギー消費性能（星の数が多いほど省エネ性能が高いことを示す）②断熱性能（家のマークが多いほど断熱性能が高いことを示す）③目安光熱費（年間にかかる光熱費の目安を記載）などが表示され、ラベルとともに評価書も発行されます。



**空家、空地のお悩み、ございませんか？**

**(株)いわき土地建物では、いわき市内で空家や空室、空地の管理を承っております。**

**是非、弊社にご相談ください。** (株)いわき土地建物 売買部

全国空き家相談士協会認定 空き家相談士(2)第001382号 鈴木慎一

Free Call 0800-123-3719

**資金計画 | 自己資金 | 住宅ローン | 税金 | 建物状況調査 | 引越し**

**これを読めば、不動産取引の基本的な流れが良くわかる！**

**『住まい探しのお悩み解決BOOK』**

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引の様々な事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この冊子をご希望の方は小島東店までご連絡ください。

**無料進呈中** フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く

Free Call 0800-123-3719

**ひと口メモ 「飲みかけのペットボトル飲料」**

水分補給にペットボトル飲料を飲むのが一般的ですが、一度口を付けて飲んだペットボトル飲料を放置すると菌が増殖します。口の中の菌がペットボトル内の飲料の中で増殖してしまうからです。ある実験で水・緑茶・麦茶・スポーツ飲料・オレンジジュースで菌の増殖について比べたところ、同じ条件で一番菌が増殖したのは麦茶でした。これは麦茶の原料となる大麦には炭水化物が多く含まれているためです。緑茶にはカテキンが含まれており、オレンジジュースには酸が含まれているため、菌の増殖を抑える効果があるということのようです。菌が増殖しないからといって安全であるとは言えません。菌は高温になれば繁殖するスピードも早くなりますので、これからの季節は十分注意が必要です。特に暑い夏の日には車の中に置きっぱなしにしたペットボトル飲料は見た目に変化がなくても危険です。一度口を付けたペットボトル飲料は早めに飲み切るようにしましょう。